

第2期(2021年度～2025年度)天龍村まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI

資料 1-1

目標・ 施策・ 項目	項目	基準値		実績値				最終実績	目標値		直近 評価	最終 評価	その他	「具体的施策展開」の取り組み状況および実績値に対するコメント
		R1(2019)	(単位)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)		R7(2025)	(単位)				
	婚姻件数										A			目標は達成している。移住者による婚姻が増えており、移住施策が婚姻件数増加にも波及し、功を奏している。
1-1	出生数の増加	2	件	4	2	3	2	11	5	件	※計画期間累計	C		累計出生数14名のうち、第1子は3名となっており、多子世帯の出生が多い傾向である。全国的には、晩婚化・晩産化、経済的な負担、新型コロナウイルスの影響などの多岐にわたる理由により、出生数が過去最低を記録している。
1-2		6	人	5	4	4	1	1	6	人	※毎年度実績			併設初年度、積極的に地域と関わる姿勢が結果となった。プッポウソウの巣箱づくり、植林体験などが挙げられる。
1-3①	「天龍力」を育てる地域との交流活動	50	回	41	45	48	58	48	50	回	※計画期間平均	B		切れ目なく、留学生の受け入れを行ってきたい。潜在層にも働きかけをおこなっている。
1-3②	山村留学受け入れ人数	0	人	0	2	4	1	7	15	人	※計画期間累計	B		更新頻度が少ないため、件数の伸び悩みがある。隊員個人がそれぞれのアカウントで更新し発信しているため、運動性をもたせられないか検討する。
2-1①	地域おこし協力隊によるFacebookの「いいね」件数	2,199	件	2,235	2,442	2,368	2367	2,367	2,500	件	※計画期間累計	B		情報発信網の整備を含めて、今後当チャンネルの在り方を検討していきたい。
2-1②	YouTube天龍村公式チャンネル登録者数	11	人	25	26	24	25	25	150	人	※計画期間累計	C		目標値に達しているが、コンテンツがまだ乏しいため、充実させたい。
2-1③	Youtube天龍村役場地域振興課公式チャンネルの登録者数	19	人	64	86	98	104	104	100	人	※計画期間累計	A		目標値に達している。継続的な情報発信に努める。
2-1④	X(旧Twitter)のフォロー件数	1,464	件	1,847	1,946	2,032	2134	2,134	2,000	件	※計画期間累計	A		頻繁に村の情報をアップすることによりフォロー数が増加している。今後更なる増加を目指し定期的なアップを行う。
2-1⑤	天龍村公式Instagramのフォロー数	212	件	1,312	1,415	1,537	1,712	1,712	500	件	※計画期間累計	A		独居高齢者の施設入所や、ご家族のもとへ転出するケースが約半数。家族での転出が2世帯、学生の転出のほか、婚姻等の転出によるもの。転入者を増やすこととあわせ、より村での暮らしを豊かに感じてもらい、転出者を減らすという施策も注力していかなければならない。
2-2①	社会増減数											C		退任者2名のうち、2名定住。隊員期間中に、任期満了後を見据えた活動を行えるよう、引き続きサポートしていく。
2-2②	地域おこし協力隊の任期後の定住(計画期間における定住者数)	6	人	1	1	2	2	6	6	人増	※計画期間累計	A		引き続き対象者の把握と、適正な補助金交付に努め、事業目的を達成する。
2-2③	定住促進事業(通勤助成金等)の実績値	47	件	54	59	69	57	57	50	件	※毎年度実績	A		秘境大学と地域資源を活用した都市農村交流への取り組みに関する協定を締結している「ボノ株式会社」との交流イベントをそれぞれ3回程度開催。交流人口数は、延べ約80名。
2-2④	関係人口プログラム数											B		相談体制の強化や、スムーズな登録作業を行い、物件数の増加に努めたい。
2-2⑤	空き家バンクの物件登録件数	1	件	2	2	2	2	8	3	件	※計画期間累計	A		相談体制の強化や、スムーズな登録作業を行い、物件数の増加に努めたい。
3-1	人口に占める要介護4以上の方の割合	4	%	3.8%	3.2%	3.6%	3.3%	3.3%	5	%	※毎年度実績	A		全体として要介護・要支援認定者数は昨年度と比べて減少したものの、新規申請者や重度化する方が多いため、介護予防等の取り組みを引き続き実施していく。
4-1①	生産年齢人口における農林水産業への新規就業者の増加	0	人	1	0	1	1	3	2	人	※計画期間累計	A		協力隊の於保樹さんが農林業就業者として従事、地域計画にも担い手として位置づけしているため
4-1②	太陽と森林エネルギー等活用推進事業補助金利用実績	0	件	0	1	0	0	0.25	1	件	※計画期間平均	C		数件の問い合わせがあったが、交付実績には至らなかった。令和7年度も村内に対して回覧やCATV・広報天龍などを活用し制度の周知に努めていきたい。
4-2①	起業・ビジネス立ち上げ件数	1	件	1	0	0	2	3	1	件増	※計画期間累計	A		なかや農園、合同会社純晴天
4-2②	買物拠点施設ー施設利用者数											A		村民に寄り添った施設として年々利用者が増加している。今後も更なる利用者増加のために施設管理者と協議を行う。
4-2③	買物拠点施設ー施設従事者(雇用者)数	0	人	0	3	4	4	4	5	人	※毎年度の実績	B		満島屋の従業員数をカウント。
4-2④	介護職員の新規採用者数											A		短期間の契約や非常勤職員の採用が多い。また、派遣業者と契約して従業員を派遣してもらう形も増えてきている。(社会福祉協議会及び満島家の職員)
4-2⑤	信州大学共同研究講座学位取得者数	3	人	3	6	4	11	11	3	人	※毎年度の実績	A		南信州広域連合事業。企業版のふるさと納税の受け皿を設けるため、村でもKPIを設定している。
4-3①	大学生等の受け入れ(オンラインを含む)	22	人	50	49	79	105	105	30	人	※毎年度の実績	A	★	目標を超える学生等の受け入れができている。また、天龍村でのフィールドワークを通じ、村での地域活性化に興味を示し、協力隊を志望するものも出てきている。
4-3②	プログラム参加・大学等受け入れ地区	2	地区	2	2	2	2	2	2	地区		A		受入れ体制(地区住民の理解)や環境が整っている坂部・向方地区をメインに受け入れを行っている。
4-4①	天龍温泉おきよめの湯への交流人口増加	50,000	人	37,295	55,735	57,501	60,902	52,858	50,000	人	※計画期間平均	A		今後県内外に積極的なPR活動を行い更なる利用者の増加を図る。入館者数
4-4②	ふれあいステーション龍泉閣への交流人口増加	25,400	人	22,878	25,507	30,585	29,492	27,116	30,000	人	※計画期間平均	B		今後県内外に積極的なPR活動を行い更なる利用者の増加を図る。温泉の利用者の統計。
4-4③	和知野川キャンプ場、大河内森林公園の利用増加	23,100	人	25,000	28,000	29,600	29,400	28,000	30,000	人	※計画期間平均	B		キャンプブームが下火になってきている中、他のキャンプ場との差別化を図り利用者の増加を図る。宿泊、デイキャンプ、川遊び利用者数概算
5-1①	村政出前講座の開催	1	回	1	1	0	1	1	3	回	※毎年度の実績	C		職員からの紹介により実施できた。引き続き、制度のPRに努めたい。
5-1②	各種活動支援事業(いきいき活動支援金)	1	件	3	2	2	2	2	2	件	※毎年度の実績	A		毎年度、実績はあるが、活用団体固定化の懸念もある。新規団体への支援や、新たな取り組みに対する支援ができるよう、村内への周知に努めるとともに、各団体への支援金活用について提案もしていきたい。
5-1③	各種活動支援事業(地区内自営整備材料費支給事業補助金)	1	件	2	1	3	1	7	7	件	※計画期間累計	A		広報誌などで具体的事例紹介を行い、積極的な活用を促したい。
5-2①	地区防災マップの整備数	13	地区	13	0	0	0	13	全38	地区	※計画期間累計	C		令和6年度は防災マップの整備ができなかった。すでに作成済みのものも、5年以上の期間が経過しているため、作成済み地区をふまえ、改めて全地区作成に向け計画したい。
5-2②	村道の改良率	40.8	%	40.8	41.2	41.9	42.2	42.2	42.3	%		B		村道改良の実績による。
5-2③	くらし安心ICTタブレットの貸与台数											C		お試しの利用者はいたが、新規加入者は0名となってしまった。次年度には事業者(NTTドコモ)と連携し、高齢者がより使いやすい端末の導入を検討しており、積極的な広報活動を行い利用者数の増加を図りたい。
5-2④	携帯電話サービスエリア外地域の解消	51	台	31	34	32	30	30	100	台		A		携帯電話サービスのエリア外地域はないが、電波の弱いエリアは存在している。今後ドローンの活用等において電波が必要となるため、様々な受信形態を検討していきます。

評価(全34項目)	今回評価		前年度評価		差
A 目標(KPI)達成	19	項目 55.9%	14	41.2%	14.7%
B 策定時より向上 (KPIは未達)	8	項目 23.5%	14	41.2%	-17.7%
C 策定時から変化なし・悪化	7	項目 20.6%	6	17.6%	3.0%
D 判定不能	0	項目 0.0%	0	0.0%	0.0%

N=実績値なし

(その他)
★=南信州14市町村(広域連合)事業